

# 第四次地域管理経営計画 第三次変更計画書

(後志胆振森林計画区)

計画期間

自	平成25年4月	1日
至	平成30年3月	31日

策定年月日：平成25年3月28日

第一次変更年月日：平成26年3月28日

第二次変更年月日：平成27年3月30日

第三次変更年月日：平成28年3月28日

北海道森林管理局

## 後志胆振森林計画区の第四次地域管理経営計画の変更について

### 【変更理由】

次の理由から国有林野管理経営規程（平成11年農林水産省訓令第2号）第6条第9項に基づき変更する。

- 1 森林整備の必要箇所を精査により、人工林の間伐等に係る伐採箇所の追加から伐採総量を変更する。
- 2 利用が低位な「室蘭岳スキー場野外スポーツ地域」「無意根風景林」のレクリエーションの森の指定解除及び、「狩場山自然休養林」区域の拡大により必要となる、機能類型区分、レクリエーションの森の箇所数及び面積を変更する。

なお、本変更計画は、平成28年4月1日から適用する。

### 【変更項目及び頁】

- 1 国有林野の管理経営に関する基本的な事項
  - (2) 機能類型に応じた管理経営に関する事項 …………… (8) 1
    - ② 自然維持タイプにおける管理経営の指針その他自然維持タイプに関する事項  
自然維持タイプの面積 …………… (11) 1
    - ③ 森林空間利用タイプにおける管理経営の指針その他森林空間利用タイプに関する事項  
森林空間利用タイプの面積 …………… (12) 1
    - ⑤ 水源涵養タイプにおける管理経営の指針その他水源涵養タイプに関する事項  
水源涵養タイプの面積 …………… (12) 2
  - (4) 主要事業の実施に関する事項
    - ① 伐採総量 …………… 〈地管変更2〉 2
- 4 国有林野の活用に関する事項
  - (1) 国有林野の活用の推進方針 …………… 〈地管変更2〉 2

注1： ( ) 書は、変更前の後志胆振森林計画区の第四次地域管理経営計画書の頁であり、〈 〉書は、第二次変更計画書の頁である。

2： 本文については、変更等を行う項目に係る部分を掲載しており、文中の下線部が変更等の箇所である。

【現行計画】

1 国有林野の管理経営に関する基本的な事項

(2) 機能類型に応じた管理経営に関する事項

国有林野の機能類型区分

機能類型区分	面積(ha)	機能類型の考え方	管理経営の考え方	公益的機能別施業森林の該当区分
山地災害防止タイプ	14,938 (11)	省略	省略	省略
自然維持タイプ	45,665 (35)	省略	省略	省略
森林空間利用タイプ	14,923 (11)	省略	省略	省略
快適環境形成タイプ	該当なし	省略	省略	省略
水源涵養タイプ	54,404 (42)	省略	省略	省略
該当外	0			
国有林野面積計	129,930			

② 自然維持タイプにおける管理経営の指針その他自然維持タイプに関する事項

自然維持タイプの面積

(単位：ha)

区分	自然維持タイプ	うち、保護林
面積	45,665	2,881

③ 森林空間利用タイプにおける管理経営の指針その他森林空間利用タイプに関する事項

森林空間利用タイプの面積

(単位：ha)

区分	森林空間利用タイプ	うち、レクリエーションの森
面積	14,923	8,532

⑤ 水源涵養タイプにおける管理経営の指針その他水源涵養タイプに関する事項

水源涵養タイプの面積

(単位：ha)

区 分	水源涵養タイプ
面 積	54,404

(4) 主要事業の実施に関する事項

① 伐採総量

(単位：m<sup>3</sup>、ha)

区 分	主 伐	間 伐	臨時伐採量	計
材 積	19,304	117,104 (2,798)	15,000	151,408

注) ( ) 書は、間伐面積である。

4 国有林野の活用に関する事項

(1) 国有林野の活用の推進方針

種類	箇所数	面積 (ha)
自然休養林	3	4,945
自然観察教育林	—	—
風景林	7	2,540
森林スポーツ林	—	—
野外スポーツ地域	7	1,438
風致探勝林	1	327
その他	1	6
総数	19	9,256

【変更計画】

1 国有林野の管理経営に関する基本的な事項

(2) 機能類型に応じた管理経営に関する事項

国有林野の機能類型区分

機能類型区分	面積 (ha)	機能類型の考え方	管理経営の考え方	公益的機能別施業森林の該当区分
山地災害 防止タイプ	14,938 (11)	省略	省略	省略
自然維持 タイプ	45,587 (35)	省略	省略	省略
森林空間 利用タイプ	14,969 (12)	省略	省略	省略
快適環境 形成タイプ	該当なし	省略	省略	省略
水源涵養 タイプ	54,437 (42)	省略	省略	省略
該当外	0			
国有林野面積計	129,930			

② 自然維持タイプにおける管理経営の指針その他自然維持タイプに関する事項

自然維持タイプの面積

(単位 : ha)

区分	自然維持タイプ	うち、保護林
面積	45,587	2,881

③ 森林空間利用タイプにおける管理経営の指針その他森林空間利用タイプに関する事項

森林空間利用タイプの面積

(単位 : ha)

区分	森林空間利用タイプ	うち、 レクリエーションの森
面積	14,969	8,646

⑤ 水源涵養タイプにおける管理経営の指針その他水源涵養タイプに関する事項

水源涵養タイプの面積

(単位：ha)

区 分	水源涵養タイプ
面 積	<u>54,437</u>

(4) 主要事業の実施に関する事項

① 伐採総量

(単位：m<sup>3</sup>、ha)

区 分	主 伐	間 伐	臨時伐採量	計
材 積	19,304	<u>123,019</u> ( <u>2,992</u> )	15,000	<u>157,323</u>

注) ( ) 書は、間伐面積である。

4 国有林野の活用に関する事項

(1) 国有林野の活用の推進方針

種類	箇所数	面積 (ha)
自然休養林	3	<u>5,132</u>
自然観察教育林	—	—
風景林	<u>6</u>	<u>1,821</u>
森林スポーツ林	—	—
野外スポーツ地域	<u>6</u>	<u>1,366</u>
風致探勝林	1	327
その他	1	6
総数	<u>17</u>	<u>8,651</u>